

企画展

# 京都における 幼稚園の あゆみ



前期

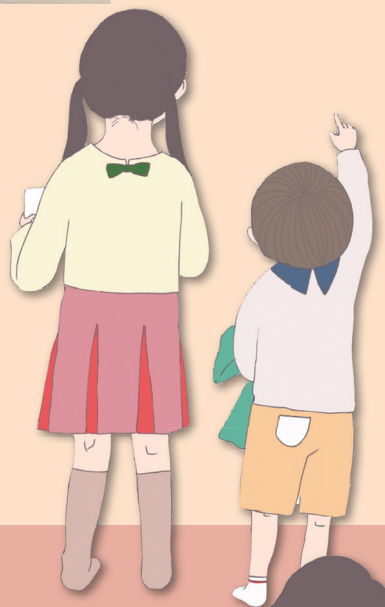
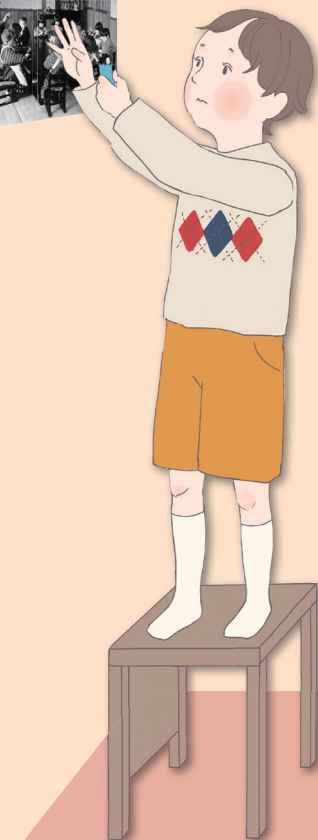
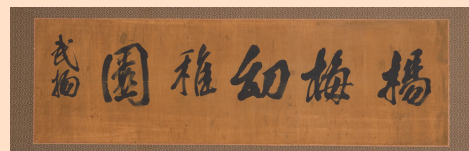
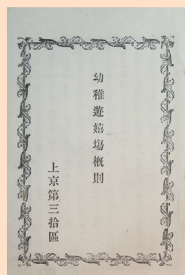
令和3(2021)年  
7/31(土)  
~9/26(日)

後期



令和3(2021)年  
9/28(火)  
~11/29(月)

~みんなのたのしいところはいつまでも~



上左：幼稚園規程 明治8(1875)年  
上中：わらべ(絵画/板倉星光) 大正期 ※前期に展示予定  
上右：楊梅幼稚園(扁額/榎本武揚揮毫)  
明治22(1889)年 ※後期に展示予定  
下：園児遊戯図(絵画 久保田米偶)  
明治20(1887)年頃 ※後期に展示予定



協力：京都市立幼稚園長会  
京都市立幼稚園教育研究会  
京都市立幼稚園退職専任園長会

イラスト：田部 未紗

※新型コロナウイルス感染症への対策のため、期間・内容等が変更となる場合があります。



## 京都市学校歴史博物館

Kyoto Municipal Museum of School History

開館時間：9時~17時(入館は16時30分まで)

休館日：毎週水曜日

(ただし、11月3日(水)は開館、4日(木)は休館)

入館料：大人200円 小・中・高生100円

※市内の小・中学生は土・日曜日入館無料

# 京都における幼稚園のあゆみ

～みんなのたのしいところはいつまでも～



園生活の一コマ 昭和15 (1940) 年 (推定) 元小川幼稚園

「みんなのたのしいところはいつまでも」。この言葉は、今から約30年前にある京都市立幼稚園に在籍した園児たちが、替え歌のタイトルとしてみんなで考え出したフレーズです。そして園児たちは、みんなの言葉に耳を傾け、考えを汲み取ってくれる先生がいたからこそ、こうした自由で豊かなアイデアを発表できた (もしくは発表してくれた) のではないでしょうか。京都の幼稚園の足跡を辿ると、まさにそのあゆみが、「園児に寄り添う態度とは何か」、「園児の個性を尊重するとは?」、日夜研究し苦闘し続ける日々だったことがわかります。

番組小学校で全国に先駆ける教育制度を生み出した京都は、幼児教育の分野でも全国をリードしていました。早くも明治8 (1875) 年12月には、上京三十区 (のちの柳池学区) の人々が、学齢に達しない幼児を保育する施設、「幼稚園遊嬉場」を開設しています。その後も特に京都市が、京阪神三市聯合保育会という、全国の幼稚園をリードする組織の一員として、保育の整備と研究を積極的に進めていき、府内各地の公私立幼稚園とも交流が行われていきました。そして、その研究と実践に向き合い、園児たちに「たのしいところ」を持ってもらおうと願う先生たちの姿勢は、戦後の京都にも引き継がれています。

企画展「京都における幼稚園のあゆみ～みんなのたのしいところはいつまでも～」では、こうした京都における現代までの幼稚園の歴史を振り返ります。

## 【関連イベント】

### ① 講演会

「保育現場における『言葉』の育み」

日時: 8月9日 (月・振休) 14:00~15:30

講師: 和崎 光太郎

(東京福祉大学准教授)

会場: 京都市学校歴史博物館講義室

定員: 30名 (要申込/先着順)

参加費: 無料 (ただし入館料が必要)

受付開始: 受付中



主催: 京都市学校歴史博物館, 京都歴史文化施設クラスター実行委員会  
令和3年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業

### ② 講演会

「戦前期の京都市における幼稚園の歴史」

日時: 9月18日 (土) 14:00~15:30

講師: 林 潤平

(京都市学校歴史博物館学芸員)

会場: 京都市学校歴史博物館講義室

定員: 30名 (要申込/先着順)

参加費: 無料 (ただし入館料が必要)

受付開始: 8月1日 (日)



主催: 京都市学校歴史博物館, 京都歴史文化施設クラスター実行委員会  
令和3年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業

### ③ 講演会

「SDGs時代における幼稚園の未来—幼稚園資料のポテンシャルと戦後の京都市の幼稚園史から考える」

日時: 11月6日 (土) 14:00~15:30

講師: 林 潤平 (京都市学校歴史博物館学芸員)

会場: 京都市学校歴史博物館講義室

定員: 30名 (要申込/先着順)

参加費: 無料 (ただし入館料が必要)

受付開始: 10月1日 (金)



主催: 京都市学校歴史博物館, 京都歴史文化施設クラスター実行委員会  
令和3年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業

受付: 電話 (075-344-1305), FAX (075-344-1327), Eメール (rekihakujigyou@edu.city.kyoto.jp)。  
希望される講演会名, 参加代表者氏名, 代表者の電話番号, 参加人数を明記の上, ご連絡ください。

当館では、新型コロナウイルス感染予防対策を行っております。そのためイベントの内容等が変更となる場合があります。また御来館の皆様にはマスクの着用 (御持参) について、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

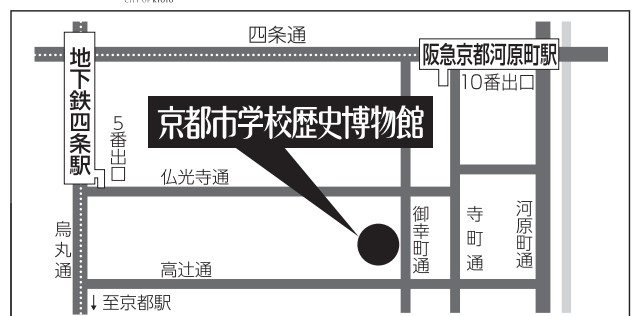
阪急…京都河原町駅	徒歩約10分	10番出口「藤井大丸口」から南西へ
京阪…祇園四条駅	徒歩約15分	3番出口から南西へ
地下鉄…烏丸線四条駅	徒歩約12分	5番出口から東へ
市バス…四条河原町	徒歩約10分	南西へ
市バス…河原町松原	徒歩約5分	北西へ



## 京都市学校歴史博物館

Kyoto Municipal Museum of School History

〒600-8044 京都市下京区御幸町通仏光寺下る橋町437  
TEL.075-344-1305 ※水曜休館 (祝日の場合は翌平日)



※正門 (御幸町通側) からお入りください

●この印刷物が不要になれば、「雑がみ」として古紙回収へ

学校歴史博物館

検索